

正 味 財 産 増 減 計 算 書

令和 5年 4月 1日から令和 6年 3月31日まで

(単位: 円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I. 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 事業収益	(412,869,128)	(412,225,164)	(643,964)
健診検査収入	404,003,307	403,736,888	266,419
衛生指導収入	8,865,821	8,488,276	377,545
② その他収益	(30,935)	(29,822)	(1,113)
受取利息	13,360	13,160	200
雑収入	17,575	16,662	913
経 常 収 益 計	412,900,063	412,254,986	645,077
(2) 経常費用			
① 事業費	(389,815,555)	(380,244,517)	(9,571,038)
役員報酬	9,644,400	9,644,400	0
給与	194,633,550	189,903,496	4,730,054
賞与	24,953,629	23,686,592	1,267,037
賞与引当金繰入	8,514,582	8,144,661	369,921
委託人件費	5,589,256	5,699,821	△ 110,565
法定福利費	28,338,960	28,850,519	△ 511,559
退職金	98,080	0	98,080
退職給付費用	3,847,114	4,435,814	△ 588,700
旅費交通費	5,841,659	5,971,307	△ 129,648
健診検査機械器具費	209,250	150,485	58,765
健診消耗品費	8,885,441	7,152,019	1,733,422
検査消耗品費	10,064,896	10,393,783	△ 328,887
健診用薬品費	75,780	94,733	△ 18,953
検査委託費	19,844,550	19,011,146	833,404
事務消耗品費	2,507,724	2,484,428	23,296
印刷製本費	344,000	320,000	24,000
通信費	2,976,397	3,114,913	△ 138,516
備品器具費	163,298	360,216	△ 196,918
車輛整備費	4,401,928	6,492,330	△ 2,090,402
水道光熱費	3,022,203	3,552,272	△ 530,069
車輛燃料費	3,041,561	2,759,527	282,034
保守管理費	14,570,049	14,507,738	62,311
修繕費	1,387,515	720,031	667,484
公租公課	2,446,069	2,748,782	△ 302,713
借上料	5,616,477	5,496,455	120,022
リース料	1,003,356	1,003,356	0
保険料	1,142,444	1,205,779	△ 63,335
衛生諸費	1,106,625	1,076,390	30,235
会費	535,646	516,646	19,000
研修費	67,730	83,639	△ 15,909
支払手数料	2,854,425	3,149,958	△ 295,533
図書費	19,782	16,266	3,516
普及宣伝費	54,800	54,800	0
雑費	30,034	277,481	△ 247,447
減価償却費	21,982,345	17,164,734	4,817,611

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
② 管理費	(9,126,193)	(7,689,369)	(1,436,824)
役員報酬	1,109,100	1,109,100	0
給与	1,415,665	1,409,225	6,440
賞与	228,889	222,291	6,598
賞与引当金繰入	89,793	89,005	788
委託人件費	1,051,578	1,051,452	126
法定福利費	449,581	475,181	△ 25,600
福利厚生費	33,150	39,450	△ 6,300
退職金	60,000	0	60,000
退職給付費用	34,186	31,486	2,700
旅費交通費	6,911	7,093	△ 182
事務消耗品費	417,954	400,714	17,240
通信費	24,699	26,822	△ 2,123
備品器具費	121,585	69,105	52,480
車輛整備費	116	224	△ 108
水道光熱費	30,527	35,882	△ 5,355
車輛燃料費	30,723	27,874	2,849
保守管理費	315,474	304,041	11,433
修繕費	13,245	6,439	6,806
公租公課	102,404	72,478	29,926
借上料	41,782	41,782	0
リース料	414,100	414,100	0
保険料	3,236	3,171	65
衛生諸費	2,920	2,609	311
交際費	35,828	12,623	23,205
会費	550,455	550,455	0
研修費	4,500	4,500	0
支払手数料	313,810	378,285	△ 64,475
寄付金	219,680	219,680	0
図書費	200	164	36
雑費	1,050,452	2,803	1,047,649
支払利息	918,373	654,544	263,829
減価償却費	35,277	26,791	8,486
経 常 費 用 計	398,941,748	387,933,886	11,007,862
当 期 経 常 増 減 額	13,958,315	24,321,100	△ 10,362,785
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
雑益	8,200	0	8,200
経 常 外 収 益 計	8,200	0	8,200
(2) 経常外費用			
医療機械器具除却損	1	0	1
車輛運搬具除却損	1	0	1
雑損	550,000	0	550,000
経 常 外 費 用 計	550,002	0	550,002
当 期 経 常 外 増 減 額	△ 541,802	0	△ 541,802
当 期 一 般 正 味 財 産 増 減 額	13,416,513	24,321,100	△ 10,904,587
一 般 正 味 財 産 期 首 残 高	368,045,999	343,724,899	24,321,100
一 般 正 味 財 産 期 末 残 高	381,462,512	368,045,999	13,416,513
Ⅱ. 正味財産期末残高	381,462,512	368,045,999	13,416,513

財 産 目 録

令和 6年 3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)			
現 金	手許保管	運転資金	387,435
当 座 預 金			128,312,032
	静岡銀行 用宗支店	運転資金	(127,338,509)
	しずおか焼津信用金庫 長田南支店	同上	(931,668)
	島田掛川信用金庫 静岡支店	同上	(41,855)
普 通 預 金			2,147,043
	静岡銀行 安西支店	運転資金	(750,984)
	静岡銀行 相良支店	同上	(504,531)
	静岡銀行 吉田支店	同上	(488,517)
	静岡銀行 榛原支店	同上	(100,275)
	静岡銀行 金谷支店	同上	(32,329)
	清水銀行 静岡南支店	同上	(203,468)
	島田掛川信用金庫 金谷支店	同上	(66,939)
定 期 預 金	島田掛川信用金庫 静岡支店	運転資金	966,800
未 収 金	決算未収金計上額	健診料金未収金 651件	49,599,676
貯 蔵 品	決算期末棚卸資産計上額	健診消耗品・検査消耗品	915,671
流動資産合計			182,328,657
(固定資産)			
基 本 財 産	(定期預金)		30,000,000
	静岡銀行 用宗支店		(10,000,000)
	しずおか焼津信用金庫 長田南支店	公益目的保有財産	(10,000,000)
	島田掛川信用金庫 静岡支店		(10,000,000)
特 定 資 産			87,033,200
退職給付引当資産	(定期預金)		67,033,200
	静岡銀行 用宗支店		(33,000,000)
	島田掛川信用金庫 静岡支店	職員の退職金支払の為の 退職給付引当金の見合い	(24,033,200)
	清水銀行 静岡南支店		(10,000,000)
健診車整備積立資産	(定期預金) 静岡銀行 用宗支店	健診車整備のための積立	20,000,000

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
その他固定資産			303,877,044
土地	駿河区下川原 宅地 3筆 919㎡		198,900,000
建物	駿河区下川原 施設・事務所3棟 1,124㎡	公益目的事業の施設で使用、一部管理業務と共有	24,273,729
建物附属設備	電気設備 他11件		2,612,057
医療機械器具	胃部X線TV装置 他59件	公益目的事業に使用	1,403,036
車両運搬具	健診用車両 他21件	一部管理業務で使用	701,121
備品器具	冷暖房設備 他37件	一部管理業務で使用	2,065,034
リース資産	富士医用画像システム 他8件	公益目的事業に使用	72,713,400
ソフトウェア	健診システム 東薬FD出力対応	公益目的事業に使用	554,167
出資金			60,000
	しずおか焼津信用金庫	信用金庫との取引による	(50,000)
	島田掛川信用金庫		(10,000)
保証金			594,500
	青山義晴	駐車場賃借契約による	(450,000)
	仁科寛明	駐車場賃借契約による	(94,500)
	総合警備保障(株)	業務委託契約による	(50,000)
固定資産合計			420,910,244
資産合計			603,238,901
(流動負債)			
未払金	決算未払金計上額	理仁薬品(株) 他 26先	5,213,297
未払消費税等	決算未払金計上額	確定申告納付額	3,294,100
リース債務	静銀リース(株)・三菱HCキャピタル(株)	富士医用画像システム他8件	21,244,030
預り金	給与源泉徴収額	所得税、市民税納付分	3,689,097
賞与引当金	決算引当金計上額	職員34名の賞与支払	8,604,375
短期借入金			15,352,000
	静岡銀行 用宗支店	運転資金・賞与資金	(11,152,000)
	日本政策金融公庫	運転資金	(4,200,000)
流動負債合計			57,396,899
(固定負債)			
リース債務	静銀リース(株)・三菱HCキャピタル(株)	富士医用画像システム他8件	58,670,290
退職給付引当金	決算引当金計上額	職員24名の退職金支払	67,033,200
借入金	静岡銀行 用宗支店	運転資金	38,676,000
固定負債合計			164,379,490
負債合計			221,776,389
正味財産			381,462,512

財 務 諸 表 に 対 す る 注 記

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

移動平均法による原価法を採用している。

(2) 固定資産の減価償却の方法

①有形固定資産は法人税の規定に基づく定率法によっている。

②無形固定資産は定額法によっている。

③リース資産はリース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっている。

(3) 引当金の計上基準

①賞与引当金は職員の賞与の支払に備えて、賞与支給見込額の当事業年度負担額を計上している。

②退職給付引当金は職員の退職給付に備えるため、期末自己都合要支給額に基づいて計上している。

なお、未償却の適用時差異残高はない。

(4) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税抜方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	30,000,000	0	0	30,000,000
小 計	30,000,000	0	0	30,000,000
特定資産				
退職給付引当資産	64,185,420	2,847,780	0	67,033,200
健診車整備積立資産	10,000,000	10,000,000	0	20,000,000
小 計	74,185,420	12,847,780	0	87,033,200
合 計	104,185,420	12,847,780	0	117,033,200

3. 短期借入金の残高

短期借入金の残高及び内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

借入先	金額	利率	借入日	返済期日
静岡銀行 用宗支店	4,000,000	1.775%	令和5年12月14日	令和6年5月15日
静岡銀行 用宗支店	7,152,000	1.975%	令和5年9月15日	令和7年3月25日
日本政策金融公庫	4,200,000	1.360%	令和2年11月29日	令和6年9月5日
合 計	15,352,000			

4. 長期借入金の残高

長期借入金の残高及び内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

借入先	金額	利率	借入日	返済期日
静岡銀行 用宗支店	38,676,000	1.975%	令和5年9月15日	令和12年8月25日
合 計	38,676,000			

5. 担保に提供している資産の残高

担保に提供している資産の残高及び内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

担保資産	金額	差入先	目的
基本財産（定期預金）	10,000,000	静岡銀行 用宗支店	短期借入金担保
基本財産（定期預金）	10,000,000	島田掛川信用金庫 静岡支店	当座貸越契約担保
合 計	20,000,000		

6. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	期末残高
建 物	224,369,915	200,096,186	24,273,729
建 物 附 属 設 備	23,445,251	20,833,194	2,612,057
医 療 器 械 器 具	125,631,174	124,228,138	1,403,036
車 輜 運 搬 具	214,199,742	213,498,621	701,121
備 品 器 具	30,989,781	28,924,747	2,065,034
合 計	618,635,863	587,580,886	31,054,977

7. 保証債務等の偶発債務はない。

附 属 明 細 書

1. 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産の明細は、財務諸表に対する注記 2 に記載している。

2. 引当金の明細

(単位：円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
賞与引当金	8,233,666	8,604,375	8,233,666	0	8,604,375
退職給付引当金	64,185,420	3,881,300	1,033,520	0	67,033,200

監 査 報 告 書

令和 6 年 5 月 17 日

公益財団法人 静岡県産業労働福祉協会

理 事 長 丸 山 正 明 殿

公益財団法人 静岡県産業労働福祉協会

監 事 久 保 田 松 孝



私は、令和5年4月1日から令和6年3月31日までの事業年度における会計及び業務の監査を行い、その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1. 監査の方法及びその内容

会計監査について、会計帳簿並びにこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類及び附属明細書・財産目録について検討いたしました。

業務監査について、理事会その他の会議に出席し、理事から職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、関係書類の閲覧等により業務執行の妥当性を検討いたしました。

2. 監査意見

- (1) 事業報告書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示していると認めます。
- (2) 貸借対照表、正味財産増減計算書及び財産目録は、法人の収支及び財産の状況を正しく示していると認めます。
- (3) 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はありません。

以 上